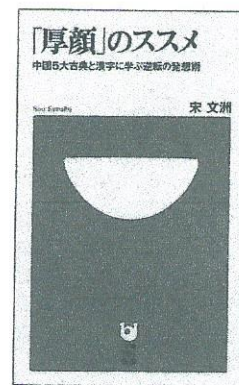


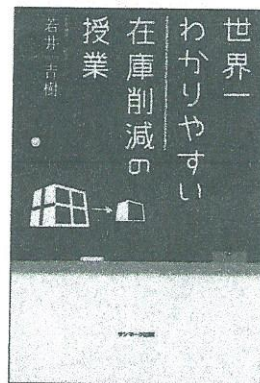
「KY」と書いて空気を読まない(読めない)と揶揄したのにはこの国の時代背景(潮流)があるに違いない。空気を乱すことをことさら嫌う「和」の精神がそうさせるとも言えるが、中国古典や漢字の源流をたどると、日本独特のそんな繊細な文化も色あせて見えてくる。議論を封印したり、人と違うことを恐れたり、リスクを取らなかつたり……。本書は中国・日本双方の文化を熟知する著者が、ほんの少し面の皮を厚くして「正論」を言おうよ、と日本人に問い掛けたもの。



『厚顔のススメ』

著者■宋 文洲
発行■小学館
定価■756円

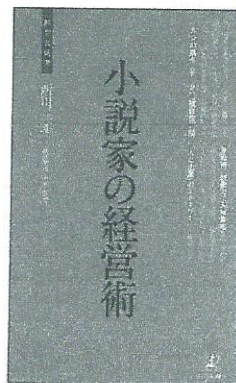
リスクやデメリットを最小限に抑えながら、売り上げ拡大と「利益拡大」を実現する方法が在庫削減。在庫を削減すれば、利益やキャッシュを生み出すことができる。著者はNECで3千億円以上の在庫削減にかかわり、100社以上のコスト削減を指導。そのツボは整理・整頓、かんぱん方式による注文方法の変更、それに伴うモノづくりの見直し、在庫の持ち方の見直し、販売に応じたモノづくり等で、小売り、卸から冷蔵庫の中身まで、ありとあらゆる在庫を削減する。



『世界一わかりやすい在庫削減の授業』

著者■若井吉樹
発行■サンマーク出版
定価■1,470円

小説家と経営者。畑が違うという以上に、対極にある職業のように思う。だが、著者は小説家にして経営者。混沌とする世界経済、「だからこそ」と著者は言う。「すべての経営者、すべての企業が見失ってはならないのはテーマとビジョン」であり、それは「そのもとで働く社員——登場人物——(略)ビジョンのもとで働くすべての個々人の生活をもイメージさせる(略)立体的な想像力に支えられていなければならぬ」と、小説家的想像力の大切さを説く。



『小説家の経営術』

著者■西川三郎
発行■幻冬舎
定価■777円

BOOKS BEST 10 (ビジネス書)

八重洲ブックセンター本店 8月16日~8月22日

丸善 丸の内本店 8月20日~8月26日

1 社長のノート	長谷川和廣	かんき出版
2 東洋からの経営発想	田口佳史	悠雲舎
3 3万円の資金からスタートした起業成功論	泉 卓真	PHP研究所
4 お金を使う人 お金に使われる人	NPOコア/STPプロジェクト	時事通信出版局
5 誰とでも15分以上会話がとぎれない! 話し方66のルール	野口 敏	すばる舎
6 徹底のリーダーシップ	R.チャラン	プレジデント社
7 日経新聞の数字がわかる本	小宮一慶	日経BP社
8 金融マンのための実践ファイナンス講座	山下章太	中央経済社
9 会社が嫌いになったら読む本	楠木 新	日本経済新聞出版社
10 「朝4時起き」で、すべてがうまく回りだす	池田千恵	マガジハウス

1 プロジェクトファシリテーション	岡尚弘、白川克	日本経済新聞出版社
2 不動産マーケット再浮上の条件	三野久隆、野村総合研究所 三野久隆、野村総合研究所	日経BP社
3 ベトナム金融資本市場ハンドブック	野村総合研究所	東洋経済新報社
4 日本「半導体」敗戦	湯之上隆	光文社
5 「朝4時起き」で、すべてがうまく回りだす	池田千恵	マガジハウス
6 ブラック・スワン(上)	N.N.タレブ	ダイヤモンド社
7 3万円の資金からスタートした起業成功論	泉 卓真	PHP研究所
8 人生を好転させる「新・陽転思考」	和田裕美	ポプラ社
9 日経新聞の数字がわかる本	小宮一慶	日経BP社
10 2010年世界経済大予想	松藤民輔	ビジネス社